

# 目 次

## 本 編

1	平成 19 年度 重点事業検証	頁
(1)	ビジネス支援事業	2
(2)	中央図書館の開館時間延長（夜間開館）の取組	3
(3)	「はじめまして絵本」事業	4
(4)	分館の蔵書の整備・充実について	5
(5)	図書館ボランティアのガイドラインの策定	7
(6)	地域資源の資産化	8
	平成 19 年度 読書推進活動	
	第 7 回 図書館まつり	9
	講演会	11
2	平成 19 年度 主な事業・行事	12
	読みきかせサービス・図書館体験プログラム	14
	廃棄本の市民還元	15
	分館事業報告	16
3	平成 20 年度 重点事業	18

## 資 料 編

1	沿 革	20
2	施 設	21
3	職 員	22
4	図書館協議会委員	22
5	利用案内	23
6	予算 (1)当初予算	23
	(2)平成 19 年度 決算額一覧	24
7	図書館資料	
(1)	平成 19 年度中の蔵書増加冊数と年度末蔵書数	25
(2)	マイクロフィルム	26
(3)	視聴覚資料	26
(4)	障害者用資料	26
(5)	受入新聞および雑誌等逐次刊行物	27
(6)	特殊コレクション	27
8	平成 19 年度 貸出状況	
(1)	館外貸出館別利用状況	29
(2)	貸出年度別統計	30
(3)	年度別障害者用資料利用状況	32
(4)	平成 19 年度 利用が多かった本ベスト 5	32
(5)	利用統計数値（サービス指針）	33

## ビジネス支援事業



『地域や市民にとって役に立つ図書館』として「図書館を活用したビジネス支援サービス事業」を進めてきた。

図書館では、市民の暮らしやまちづくりに役立つ資料を収集し、現在までの情報の蓄積やサービス体制に加え、さらに情報を収集・閲覧できる環境を整備し、多様なレファレンス（調査・相談）に対応できるように相談窓口の設置

や、関係機関と連携した、ビジネス支援ネットワークの確立を目指している。情報や知識等側面から市民の経済的自立、地域の経済活性化に支援・貢献ができる図書館としての機能の充実を図っていく。

### 【主な取組の内容】

#### 1. 蔵書の選定・充実

- ・現在ある資料を最大限利用しながら、社会科学・技術・産業関係の図書の選定を進め、経済・産業雑誌、新聞の充実を図る。
- ・村橋勝子氏(日本経団連)より全国の社史 227冊の寄贈を受け、社史コーナーを設けて、貸出・閲覧サービスを実施する。



#### 2. 「調べもの相談窓口」の充実

- ・2階カウンターに、「調べもの相談窓口」を開設し、職員を配置。
- ・職員によるレファレンスの勉強会、研修

#### 【19年度 相談件数】

レファレンス総数	3, 850件
調べもの相談窓口	1, 337件

#### 3. ネットワークの構築

- ・専門図書館（市立病院図書室・飯田女子短期大学図書室）、産業支援団体との連携を進める。

#### 4. 講演会等の実施

『歴史から、未来が見える』（10月12日）の開催

- ・記録映画「天竜とともに」を上映し、昭和30年代の産業や文化を知る
- ・村橋勝子氏（社史研究家・日本経団連所属）の講演
- ・図書館職員による地元社史の紹介



#### 5. PR活動

- ・図書館ホームページの充実・パンフレットの配布
- ・市広報、FM放送など各種メディアでの紹介
- ・飯田市職員向けのオリエンテーションでの図書館の紹介、利用の促進を図る

## 中央図書館の開館時間延長(夜間開館)の取組

今日までの利用者の皆様の生活時間が大きく変化してきたことに伴い、図書館利用についても夜の開館を要望する声が大きくなってきました。

そこで中央図書館では、勤務帰りの図書館利用について、平成 19 年 1 月の水曜日に 4 日間各 3 時間の延長及び 5 月に 4 日間の夜間開館の試行を重ねてきました。その結果を踏まえ利用者の利便性向上のため、19 年 9 月 6 日から毎週木曜日の開館時間を一部変更いたしました。

5 月の試行及び開館時間の変更内容は下記のとおりです。

## 1. 平成 19 年度 開館時間の延長試行

(1) 試行館：中央図書館

(2) 試行日：平成 19 年 5 月 10・17・24 及び 31 日の木曜日

(3) 開館時間：正午（昼 12 時）～午後 8 時まで（開始時間を 2 時間繰り下げ）

(4) 試行結果〔貸出利用者数及び貸出冊数〕

試行日	5 月 10 日	5 月 17 日	5 月 24 日	5 月 31 日	総 計
一日の利用者数	184	188	206	224	802
試行：18 時～20 時	53	65	66	56	240
試行の構成比	28.8%	34.6%	32.0%	25.0%	29.9%
一日の貸出冊数	803	788	909	996	3,496
試行：18 時～20 時	247	270	282	269	1,068
試行の構成比	30.8%	34.3%	31.0%	27.0%	30.5%

## 2. 平成 19 年度 開館時間の一部変更実施

(1) 変更館：中央図書館

(2) 変更日：平成 19 年 9 月からの毎週木曜日

(3) 開館時間：正午（昼 12 時）～午後 8 時まで（開始時間を 2 時間繰り下げ）

(4) 利用結果〔木曜日の貸出利用者数及び貸出冊数〕

	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	総 計
利用者数	907	885	1,049	930	894	732	1,075	6,472
18 時～ 20 時	249	245	248	266	228	153	194	1,583
構成比	27.5%	27.7%	23.6%	28.6%	25.5%	20.9%	18.0%	24.5%
貸出冊数	4,015	3,713	4,589	4,252	4,131	3,263	4,905	28,868
18 時～ 20 時	1,149	1,108	1,157	1,247	1,078	745	927	7,411
構成比	28.6%	29.8%	25.2%	29.3%	26.1%	22.8%	18.9%	25.7%

※3 月の祝日と重なる木曜日は、10 時～18 時までの開館

なお、平成 20 年 3 月の一部改正により、4 月からの木曜日の開館時間は午前 10 時～午後 8 時までとなります。

### 「はじめまして絵本」事業

#### ◆ はじめまして絵本事業の概要

昭和 58 年から保健課との連携により毎月の 7 ヶ月児相談に図書館職員が出向き、親子を対象に絵本の読みきかせや読書案内・本の紹介など行ってきた。平成 13 年 11 月より、上記に加え 5 冊（18 年度から 6 冊）の絵本の中から 1 冊を贈るこの事業を開始した。また、翌 14 年度からはフォローアップとして、2 歳児相談でも絵本に親しむことの大切さについてのお話と実演・指導を行う他、乳幼児学級や育児サークル等においても、積極的に読みきかせや読書案内・読書相談等を行っている。

#### ◆ 7 ヶ月児相談 5 会場実施（本庁・伊賀良・鼎・松尾・上郷）

##### 【7 ヶ月児相談受診人数】

年 度	対 象 者	全会場受診者	受 診 率
平成 15 年度	1,086 人	1,040 人	95.8%
平成 16 年度	1,056 人	994 人	94.1%
平成 17 年度	965 人	944 人	97.8%
平成 18 年度	977 人	943 人	96.5%
平成 19 年度	989 人	944 人	95.4%

##### 【平成 19 年度プレゼント絵本】

書 名	冊 数	書 名	冊 数
いないいないばあ	143 冊	どうぶつのおかあさん	159 冊
がたんごとんがたんごとん	233 冊	くだもの	141 冊
あがりめさがりめ	98 冊	ころころころ	179 冊
		合 計	953 冊

#### ◆ 2 歳児相談 5 会場実施（本庁・伊賀良・鼎・松尾・上郷）

##### 【2 歳児相談受診人数】

年 度	対 象 者	全会場受診者	受 診 率
平成 15 年度	1,128 人	1,014 人	89.9%
平成 16 年度	1,094 人	951 人	86.9%
平成 17 年度	1,108 人	1,002 人	90.4%
平成 18 年度	1,032 人	944 人	91.5%
平成 19 年度	952 人	847 人	89.0%

#### 7 ヶ月児相談、2 歳児相談の絵本の効果

・7 ヶ月児相談や、2 歳児相談の時に紹介した絵本がよく借りられるようになった。

## 分館の蔵書の整備・充実について

分館は地域住民、特に交通弱者である子ども・高齢者・遠出のできない乳幼児の親子等に親しまれている図書館であり、飯田市立図書館のサービスポイントとして、重要な要素をもっている。

平成 17 年の合併により上村・南信濃に分館を設置したが、旧飯田市の分館に比べ蔵書数が少ない状態で、平成 19 年 3 月末現在では旧飯田市分館の平均蔵書数は 14,874 冊、旧 2 村の平均蔵書冊数は 4,703 冊であった。

旧飯田市の分館の中で伊賀良分館は、住民 1 人当たりの蔵書冊数が 1.22 冊（飯田市平均 3.01 冊）で、新館に移転した分館として蔵書充実整備が望まれていた。

この状況にかんがみ、平成 19 年度は長野県市町村合併特例交付金を活用し、上村・南信濃・伊賀良分館を中心に蔵書の整備・充実を行った。また、分館巡回の範囲が広くなり、分館主催の行事も多様化していることから、分館巡回車及びお楽しみ会に使う備品等も併せて整備を行った。

### 1. 分館蔵書について

分館名	図書費 (円)	前年度図書費 (円)	購入冊数 (冊)	年度末蔵書冊数（前年度） (冊)	蔵書増加率 (%)
上村分館	1,060,000	200,000	963	4,946 (3,976)	124.4
南信濃分館	1,060,000	150,000	1,023	6,813 (5,430)	125.5
伊賀良分館	5,000,000	1,535,000	3,055	19,890 (17,084)	116.4
その他分館	7,830,000	7,050,000	6,786	194,254 (191,163)	101.6
分館総合計	1,495,0000	8,935,000	11,827	225,903 (217,653)	103.8



<整備後の上村分館書架>

上村・南信濃分館については、他の分館と同様に児童の基本図書を充実させた。

伊賀良分館は、地域住民の学習ニーズやライフスタイルに応じた図書を充実させた。

その他の分館は各地区で利用要望の高い紙芝居を中心に充実させ、全 16 分館の蔵書及び図書環境の充実を図ることで、地域住民によりよいサービスを提供できるよう取り組んできた。

<整備後の南信濃分館書架>



## 2. 備品について



左の写真は、19年度取得した紙芝居舞台、パネルシアターの道具、スクリーン、プロジェクター等である。これにより各分館の行事内容の幅を広げたいと考えている。

下の写真は、今回購入した分館巡回車である。

↑ <紙芝居舞台、ひょうし木、  
舞台を置く台>

<図書館サービス巡回車> →



## 図書館ボランティアのガイドラインの策定

### 1. ボランティア受け入れの目的

図書館が市民の身近でさらに開かれた利用しやすい図書館づくりを行うためには、図書館のパートナーとしての市民の参画と協働が必要となります。市民の皆様からの発想を図書館の運営に活かし、利用者の多様でかつ高度なニーズに対応できるサービスの充実化推進のため、図書館ボランティアの受け入れ体制の整備に取り組んでいます。

### 2. 図書館ボランティアのガイドラインの策定

ボランティアの受け入れに当たっては、その目的と図書館運営上の位置付けを明確にすることが必要となります。ボランティアの活発な活動を期待し、また良好な関係を保つため、参加の受け入れ基準を示す「図書館ボランティアのガイドライン」を策定しました。

### 3. 図書館ボランティアのガイドライン

策定した事項は次のとおりです。

- (1) ボランティア活動について図書館運営上の位置づけ
- (2) ボランティア・プログラムの企画について
- (3) ボランティアに対する謝金・交通費及び保険について
- (4) ボランティアの募集・登録及び職務分掌について
- (5) コーディネート（物事を調整し、まとめる）について
- (6) ボランティアの養成・研修及び評価について
- (7) 継続性のあるボランティア活動について

### 4. ボランティアメニュー

第1次募集のボランティアの種類は下記のとおりです。すでにあるボランティア活動や事前に研修等必要なものについては、次の取り組みと考えています。

- (1) 本のボランティア（探しやすい棚づくりや利用環境の向上のための書架整理及び除籍本の処理）
- (2) 地域ボランティア（公民館等との連携協力により、分館を活用して地域の読書支援・子育て支援の裾野を広げる）
- (3) 読みきかせボランティアの受講（読みきかせボランティアグループの育成及び研修のサポート）
- (4) イベントボランティア（リユース市・企画展等の企画・サポート）
- (5) 環境整備ボランティア（植栽や清掃など、館内や図書館周辺環境の整理・整頓）

## 地域資源の資産化

地域の貴重な歴史文化資源を市民が利活用でき、また、飯田の文化遺産に触れることによりふるさと意識の醸成を促進し、調査研究や地域の活性化の支援となるよう次の事業を行った。

### 【マイクロフィルム化事業】

#### 1. 飯田文書

図書館ホームページに平成 19 年 3 月 10 日に目録を掲載した飯田文書を、長期活用できるようマイクロ化事業に着手。11 月 20 日事業完了。大正 4 年の飯田図書館創立以来収集及び所蔵してきた近世・近代資料 243 点をマイクロフィルム（13 巻）に撮影した。

1. 元和元年（1615）～慶応元年（1865）文書 165 点。
2. 明治～昭和初期の俳句資料 61 点

小林郊人氏が飯田図書館在職中（昭和 6 年～30 年）に収集した俳句資料など。

3. 明治中期頃の吉田屋（元結・漆器等の商人）鈴木貞吉の書簡 17 通。

#### 2. 信州日報

資料の劣化が著しい地元新聞「信州日報」のマイクロフィルム化に今年度に着手した。デジタル化も検討したが、当面保存を重視する。昭和 46 年 1 月から昭和 62 年 12 月まで 18 年間、延べ 22,777 コマ（40 巻）のマイクロ化が 20 年 3 月 28 日に完成。地元の身近な歴史的資料である新聞の長期保存体制が充実。今後、継続してマイクロ化を進める予定。

### 【竹村浪の人講談出版事業】

市制 70 周年記念事業の一環として、飯田出身の講談師 竹村浪の人の郷土講談生原稿を翻刻し、またカセットテープに録音された郷土講談を CD 化し、広く市民に提供できるよう媒体変換による提供でその利活用を図る。

#### 1. 講談集出版 各 50 部

- 第 1 集 飯田事件など 22 話収録
- 第 2 集 薄井龍之など 8 話収録

#### 2. 講談 CD 出版 各 10 部

- 第 1 集 「生きている長左エ門」「萱垣山願王寺出世稲荷」収録
- 第 2 集 「南山事件」収録





第7回 図書館まつり

1. 実施期間 平成19年9月8日・11月24日(土)～12月2日(日)
2. 実施会場 中央図書館・県文化センター
3. 内容と実績

実施項目	開催日時	内 容	当日入場者
映画会 「また逢う日まで」「野火」 会場：県文化センター	9月8日(土) PM1:00～2:50 PM3:10～5:00	戦時下における若者の純愛と、生への執着・孤独を描いた感動の名作2本。大岡昇平「野火」は読売文学賞を受賞した戦争文学の代表作	247人 チケット販売数 346枚
講演会 講師：柳田邦男(ノンフィクション作家) 「読むことは生きる力に」 ～死にたくなったら 図書館へ行こう～ 会場：県文化センター	12月1日(土) PM1:00～3:00	人生のあらゆる場面で本や言葉から生きる力を与えられたという講師が、人間の生き方や読書について、ご自身の経験を交えて深く温かく語った。また絵本がいかにも感動的でしたばらしいものであるかをスライドで紹介。	544人 チケット販売数 572枚
読書会 《「人生の答」の出し方》 会場：中央図書館研修室	9月19日(水) 10月17日(水) 11月21日(水)	講演会をより充実したものにするため、柳田邦男氏の著作『「人生の答」の出し方』の読書会を3回実施。	47人
飯田・下伊那読書会交流会 会場：中央図書館読書室	11月24日(土) PM1:00～3:30	飯伊婦人文庫が、『みんなとだから読めた』出版を記念し、50年ぶりの読書会交流会を開催。聞き書きを通じて出会った特色ある読書会からの報告を聞き、読書会について語り合った	25人
市制施行70周年記念事業 図書館特殊コレクション展 「飯田の講師 竹村浪の人」 生原稿・出版物・写真等 浪の人の思い出を語る会 展示解説と、浪の人ゆかりの方々による座談会 浪の人展示説明会 展示解説と紙芝居上演 「竹村浪の人講談集」出版 「竹村浪の人郷土講談」CD作成	11月25日(日) ～12月2日(日) 11月25日(日) PM1:30～3:30 11月29日(木) PM6:30～7:30 11月・3月 11月・3月	市制施行70周年記念事業として、「飯田の講師 竹村浪の人 ～敗戦と大火で荒廃した郷土に光を～」と題し、郷土出身の講師 竹村浪の人の功績を、図書館が保管している生原稿や各種資料と共に紹介。 市民に呼びかけ浪の人に関する資料や情報を収集し、展示や語る会で紹介。 夜間開館に合わせ、6:30～7:30まで展示の説明とボランティアによる紙芝居の上演。 市民の協力を得て生原稿を翻刻、郷土に関わる作品を講談集として出版し、保存・貸出を可能とした。テープとして保管していた作品を、保存・貸出のためCD化を行う。	302人 40人 12人
合 計			1,217人

4. 前回までの内容(概略)

第1回(平成13年11月30日～12月7日)

講演会	特殊コレクション展	利用者団体企画	パネル展
講師：谷川俊太郎 斉藤 惇夫 テーマ：「詩の世界 子どもの世界」	堀家蔵書より 「本草図譜」 「三国通覧図説」	作品展(8団体) 発表会 ・声の輪「こころのはあもにい」 ・婦人文庫「わらべうたを歌う」	「マザーグースの わらべうた」

第2回(平成14年12月6日～8日) / 映画会(12月7日)「天国と地獄」「野菊の如き君なりき」「生きる」

講演会	特殊コレクション展	ミニ講座	ミニ講座
講師：小澤俊夫 テーマ：「昔話が語る 子どもの姿」	堀家蔵書より 「主図合結記」「広恵濟急方」 「解体鍼要」「有用植物図説」 「尚古鑑色一覧」	手作り絵本の会製本講習 「あなただけの本を 作りませんか」	文章講座 「楽書のすすめ」

第3回 (平成15年12月2日～12月7日) / 映画会 (10月25日) 「血槍富士」 「浮雲」

講演会	特殊コレクション展	ミニ講座	中学生との読書会
講師：子安美知子 テーマ：「子どもの心を育てるシ ュタイナー教育」	堀家蔵書より 「都名所図絵」「古今名物 類従」「集古十種」	手作り絵本講習会 前年好評につき、 第2回目実施	夏目漱石「坊ちゃん」を 世代を超えて読み合う 中学生22人、一般33人参加

第4回 (平成16年11月30日～12月5日) / 映画会 (9月3日) 「伊豆の踊り子」 「二十四の瞳」

講演会	特殊コレクション展	利用者団体企画	高校生との読書会
講師：子安美知子 テーマ：「頭で読むこと 心で読むこと」	堀家蔵書より 「日本名山図絵」「草木育種」 「庭造かき根一覧」「ももし き」「禁裏新御殿造営記」	コラボレーション 文章講座・紅まんさくの作 品を声の輪会員が朗読する 新しい試み	中学生との読書会で新境地 を開いた婦人文庫が高校生 と「破戒」を読む。高校生6 人を含む37人が参加

第5回 (平成17年11月26日～12月4日) / 映画会 (9月3日) 「キューポラのある町」 「けんかえ  
れじい」

講演会	特殊コレクション展	利用者団体企画 等
講師：藤原正彦 テーマ：「祖国とは国語」 ー日本の再生は 国語力にかかっているー	堀家蔵書より 「海上砲術全書」「かさねのいろあひ」 「温泉考」(新) その他過去に展示した「本草図譜」等 3点を中央で、「都名所図絵」を鼎で、 「解体鍼要」等2点を上郷でそれぞれ分 散展示	ミニ講演会 特殊コレクションについてのミニ講演会を利用者 団体の希望により企画、滝本係長が講演した ※過去に展示した特殊コレクションの中から5点を 選び小学生にもわかりやすく解説を加え図書館体 験プログラムとしての取り組みを3館で行った

第6回 (平成18年11月25日～12月3日) / 映画会 (9月2日) 「近松物語」 「雨月物語」

講演会	特殊コレクション展	利用者団体企画 等
講師に河合隼雄氏を予定して いたが、病気療養のため中止。 河合氏の著作『こころの扉を 開く』の読書会を3回実施し た	堀家蔵書より 文房具の図録集「古図類従」(新) 「古今名物類従」「集古十種」	コラボレーション 「文章講座」の作品が、練習を積み重ねた「声の輪」 の朗読により、更にすばらしい文章となって心に染 み入った ミニ講演会 「飯田図書館のお宝とあゆみ」と題し、瑠璃寺住職 (元図書館係長)のお話を聞いた



## 講演会

(講演会主催：子どもの本研究会 後援：飯田市立図書館)

子どもの読書普及活動として、子どもゆめ基金の助成を受け、2回の講演会を行なった。

### 小児科医・田澤雄作講演会

演題「子どもの発達とメディア—テレビ・ビデオ・ゲーム・ケータイ・ネットの功罪—」

9月1日(土) 10時～12時 受講者数 98人

メディアが子どもの脳に与える影響について、脳の動きの図や子どもたちの表情の写真も提示しながら、事例をあげてわかりやすくお話いただく。また、メディア漬けにならない健全な子どもを育てるために周りの大人が何をしたらよいのか、小児科医からの具体的な提言をお聞きした。

参加者は、一般の方から小・中学校や保育園・幼稚園の先生方まで大勢であったが、講演後も感想が寄せられたり、地域での情報交換に使いたいと資料の提供を求められたりと反響が大きかった。



### 猪熊葉子講演会

11月17日(土) 11時～12時 受講者数 50人

演題「翻訳児童文学を読む意味について」



数多くの児童文学を翻訳するなかで感じた翻訳の魅力や難しさ、また子どもが翻訳児童文学を読むことの意味について、読書は子どもたちに何をもたらすのかをお話いただく。

この講演会が猪熊氏最後の講演という言葉に驚きと感動をもってお話をお聞きした。

平成19年度 主な事業・行事・その他

	中央図書館	県図書館
4月	声の輪総会(4/25) 婦人文庫ふるさと探訪(4/24) 子どもの読書の日関連事業(4/23~5/12)	県幼稚園・お話し会開始(4/17) 県声のボランティア総会(4/21) <子ども読書の日>こいのぼりお楽しみ会(4/21)特別お楽しみ会(4/28)
5月	「声の輪」利用者との交流会(5/25) 廃棄図書リユース(5/26・27)	
6月	手作り絵本巡回展(6/2~3) 婦人文庫総会・出版記念会(6/24) 第1回図書館協議会(6/28)	県声のボランティア利用者との交流会(6/9) 県小学校学級招待開始 県小学校学級訪問1年生(6/12.13.14.19)
7月	絵本パズル工作教室(7/31)	七夕工作教室(7/21)
8月	人形劇フェスタ(8/2~5) 美博まつり(8/11) 地域史研究集会(8/25・26)	夕涼みおたのしみ会(8/23)
9月	田澤雄作講演会(9/1) なつかし名画トクトク祭り(9/8) 声の輪研修会(NHKセミナー)(9/12~14)	
10月	ビジネス支援講演会『社史講座』村橋勝子氏(10/12) 長野県図書館協会下伊那支部会及び児童サービス研修会(10/18) 生活と環境まつり(10/27・28)	
11月	第2回図書館協議会(11/1) 婦人文庫豊橋との読書交流会(11/6~11/7) 南信地区図書館教育研究会(11/9) 猪熊葉子講演会(11/17) 第7回図書館まつり(11/24~12/2) 市制70周年記念『飯田の講談師 竹村浪の人』関連事業	ミニツリーを作ろう(11/24)
12月	第7回図書館まつり・柳田邦男講演会(12/1) 「声の輪」利用者交流忘年会(12/7)	
1月	干支の折り紙教室(1/12)	新年特別お楽しみ会(1/26)
2月	蔵書点検(2/12~23) 「声の輪」発表会(2/17) 婦人文庫読書研修会・講師:島田修一氏(2/23)	折り紙教室「つばきごま」2/16 蔵書点検(2/19)
3月	ジャンボお楽しみ会(3/1) 第3回図書館協議会(3/5) 文章講座同窓会総会・講演会(3/5)	折り紙お雛様(3/1) 流木アート(3/29)
定例行事	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お楽しみ会(毎週土)</li> <li>・7ヶ月児相談での絵本の話(本庁・伊賀良・上郷ブロック)</li> <li>・2才児相談での絵本の話(本庁・伊賀良ブロック)</li> <li>・コンピュータシステム定例会(3ヶ月1回)</li> <li>・朗読奉仕養成講座(月1回)</li> <li>・婦人文庫運営委員会・読書会各種(月1回)</li> <li>・子どもの本研究会(月1回)</li> <li>・声の輪学習会(月3回)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・おたのしみ会(毎週土曜日)</li> <li>・七ヶ月相談での絵本の話(県ブロック)</li> <li>・二才児相談での絵本の話(県ブロック)</li> <li>・親子お楽しみ会(毎月第3木)</li> <li>・県小学校学級招待(全学年)</li> <li>・県幼稚園(毎月2回)・殿岡保育園(年5回)・県東保育園(年5回)・みつば(年1回)おはなし会</li> <li>・県幼稚園親子おはなし会(年3回)</li> <li>・県声のボランティア例会(年8回)</li> </ul>

上郷図書館	分館	職員研修
	第1回 分館長・主事会 (4/26) 「子ども読書の日」関連事業各種 (4/21～5/19)	
〈子供読書の日関連行事〉「ゆ〜らり ゆらゆら、バーバをつくろう!!」(5/9)		公共図書館初任職員研修会(県立図書館) 5/10・11 県図書館講座(生涯学習センター) 5/15 県公共図書館長会議(上田市立図書館) 5/30
	第1回 分館研修会(6/29)	
「こわ〜い、お話会」(7/25) 「くるくるレインボー講座」(7/26)	臨時 分館長・主事会(7/12) 〈伊賀良学習交流センター行事〉 木で遊ぼう〜木のくるま作り〜 (7/28)	デイジー信州春季研修(下諏訪町立図書館) 7/19
人形劇フェスタ(8/3)		
	〈伊賀良学習交流センター行事〉 第3回 森林講座「きのこ」(9/20)	県図書館協会専門研修(上田情報ライブラリー) 9/3
	第2回 分館研修会(10/5) 〈伊賀良学習交流センター行事〉 第4回 森林講座「中村壁」 (10/24)	下伊那図書館協会児童サービス研修会(中央図書館) 10/18 第57回長野県図書館大会(安曇野市穂高会館) 10/27
上郷小学校体験学習	〈伊賀良学習交流センター行事〉 あそべるおりがみ つかえるおりがみ(11/11) 第2回 分館長・主事会(11/15)	第93回全国図書館大会(東京日比谷公会堂) 10/29.30 障害者サービス研修会(県立長野図書館) 11/28
「つきよのさんぽ」原画展(12/5〜9) クリスマスとくべつおはなし会(12/19)		下伊那図書館協会パソコン研修(ゆめみらいプラザ) 11〜12月 県図書館協会ステップアップ研修(中央図書館) 12/10
「つばきごまをつくろう」(1/16)		
蔵書点検(2/20・21)		
「ふくわらいであそぼ!」(3/12)	第3回 分館長・主事会(3/7)	「除籍と保存」研修会(松本勤労者福祉センター) 3/9
<ul style="list-style-type: none"> <li>・おはなし会(毎週 火・水)</li> <li>・えほんとわらべうたの会(月1回)</li> <li>・子どもの本の会(月1回)</li> <li>・7ヶ月相談での絵本の話(松尾ブロック)</li> <li>・2才児相談での絵本の話(上郷・松尾ブロック)</li> <li>・文章講座(月1回)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各分館係会(随時)</li> <li>・各分館おたのしみ会(随時)</li> <li>・分館だよりの発行(随時)</li> <li>・公民館との共催行事(随時)</li> <li>・公民館地区文化祭参加</li> <li>・公民館乳幼児学級</li> <li>・保育園おはなし会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童サービス研修会(随時)</li> <li>・レファレンス研修会(随時)</li> <li>・図書館サービス研修会(随時)</li> <li>・郷土資料研修会(随時)</li> </ul>

◎読みきかせサービス（中央・県・上郷図書館実施分）

	館内実施	館外実施
中央図書館	お楽しみ会 52回（939人） 育児サークル 5回（88人） その他 6回（136人）	7ヶ月乳児相談 34回（539人） （旧市・伊賀良・上郷） 2歳児相談 17回（344人） （旧市・伊賀良ブロック） 育児サークル 3回（42人） その他（乳幼児学級ほか）7回（217人） いきいきリハビリ 9回（113人）
県図書館	お楽しみ会 51回（835人） 親子お楽しみ会 10回（217人） 育児サークル等 7回（180人） 県幼稚園読み聞かせ 38回（680人） 県小学校学級招待 21回（698人）	7ヶ月乳児相談（県） 12回（201人） 2歳児相談（県） 10回（223人） 県小学校「読書週間」 5回（149人） 保育園お話し会 27回（876人） 乳幼児学級等 3回（62人） 高校 1回（25人） いきいきリハビリ 2回（30人）
上郷図書館	おはなし会（水曜日） 61回（699人） 読み聞かせ講座 20回（295人） 育児サークル 2回（35人） 火曜日のお話し会 48回（301人） その他 2回（20人）	7ヶ月乳児相談（松尾） 12回（216人） 2歳児相談 （上郷・松尾ブロック） 17回（377人） 保育園訪問 34回（2323人） 公民館子育てサークル 2回（113人） いきいきリハビリ 15回（214人） その他 13回（551人）
合計	323回 （読み聞かせ体験者延べ5,123人）	223回 （読み聞かせ体験者延べ6,615人）

◎図書館体験プログラム

目的：図書館と資料を理解してもらうための、図書館体験プログラムを推進する。

各種プログラムを体験してもらうことにより、図書館により親しみ、読書を楽しみ、生涯に渉る図書館利用の基礎をつくる。

対象：小学生・中学生・大学生・一般

（単位：人）

プログラム名	中央		県		上郷		合計	
	件数	延べ人数	件数	延べ人数	件数	延べ人数	件数	延べ人数
資料整理業務体験	14	65	1	3	13	22	28	90
利用サービス業務体験	13	64	1	3	13	22	27	89
図書館利用体験	5	148	59	1378	14	450	78	1,976
障害者サービス体験	10	21	1	3	0	0	11	24
特殊資料ミニ講座	3	64	0	0	0	0	3	64
子どもの本ミニ講座	6	124	2	36	14	205	22	365
合計	51	486	64	1,424	54	699	169	2,609

◎廃棄本の市民還元

(H20.6.1 現在)

回数	実施日	還元者数	還元冊数
第1回	平成10年3月18日～22日	1,159人	13,452冊
第2回	平成11年4月30日～5月1日	391人	6,851冊
第3回	平成12年4月30日～5月2日	501人	9,927冊
第4回	平成13年6月23日～24日	597人	7,630冊
第5回	平成14年5月25日～26日	504人	8,615冊
第6回	平成15年5月24日～25日	675人	9,056冊
第7回	平成16年5月29日～30日	477人	7,514冊
第8回	平成17年5月28日～29日	458人	6,896冊
第9回	平成18年5月27日～28日	540人	9,166冊
第10回	平成18年10月28日～29日	*生活と環境まつり	1,357冊
第11回	平成19年5月26日～27日	1,052人	12,118冊
第12回	平成19年10月26日～27日	*生活と環境まつり	1,694冊
第13回	平成20年5月24日～25日	1,075人	8,523冊

平成19年度 分館事業報告

分館名	お楽しみ会、行事など		係会 回数	その他
	回数	日付、内容（人数）		
羽場	4	●4/28「子ども読書の日」：絵本・紙芝居(25)●7/4,7,11,14 いいもの作ろう「ドラキュラボックス」を作る(54)●12/8「クリスマス会」：手遊び、ジャンボ絵本、ソノール・クラリネットアンサンブル(131)●2/9「お楽しみ会」：手遊び、ジャンボ紙芝居、ねこの折り紙、折り紙の魚釣り、簡単しかえ絵本作り(30)	240	7 乳幼児学級 文化祭古本市
丸山	4	●4/21「子ども読書の日」お楽しみ会：読み聞かせ、紙芝居、伝承折紙(23)●7/7「七夕お楽しみ会」：読み聞かせ、工作、飾り付け(38)●11/10「文化祭お楽しみ会」：読み聞かせ、紙芝居、工作、他(33)●1/19「カルタ会」：いろいろなカルタ（方言カルタ他(32)	126	7 文化祭開館 未満児学級・3歳児学級との交流会 保育園来館
東野	4	●5/12「子ども読書の日」お話し会・工作(11)●6/30「お楽しみ会」：七夕飾り作りとお話し会(25)●12/8「クリスマス会」：人形劇と清水先生のコンサート(100)●2/9「カルタ会」：カルタ・百人一首(20)	156	3 3才児学級での開館 文化祭雑誌無料配布
座光寺	2	●6/30 フラワーアレンジメント体験教室、絵本の読み聞かせ、紙芝居(33)●12/15 工作、折り紙、絵本の読み聞かせ、パネルシアター、ジャンボカルタ(23)	56	3 乳幼児学級 文化祭開館及び絵本読み聞かせ、紙芝居
松尾	3	●4/21「子ども読書の日」お楽しみ会：【2回実施】絵本、紙芝居(9)●7/21「七夕お楽しみ会」：絵本、紙芝居、パネルシアター、工作(30)●12/8「クリスマスお楽しみ会」：あっちパパスによる絵本うたライブ、工作(54)	93	3 文化祭開館 乳幼児学級 保育園来館 ひざ文庫
下久堅	4	●5/26 常信院の龍に会いに行こう：読み聞かせ、ブックトーク(45)●7/21「工作教室」(30)●12/15「クリスマスお楽しみ会」(90)●2/3「とん汁とおむすびをつくって食べよう」(90)	255	5 児童クラブ誕生会 いきいきサロン 高齢者クラブ 文化祭（廃棄本還元） 乳幼児学級 保育園来館
上久堅	4	●4/25「おはなしの会」(15)●7/22「夏のお楽しみ会」：お話し、わらべ歌、チョコフォンデュ(28)●11/18「文化祭」：古本市、ふうせんロケット(17)●1/19「カルタ会」：本の読み聞かせ他、まが玉づくり、お茶会(20)	80	5 文化祭 いきいき教室 小学校来館
千代	4	●6/23 工作、紙芝居、読み聞かせ(33)●12/8 工作、大正琴演奏、お話、紙芝居、ケーキとジュース(68)	128	2 文化祭（開館、廃棄本提供、紙芝居、工作他） 乳幼児学級 保育園へ読み聞かせ 公民館報
		●7/11 工作、読み聞かせ、紙芝居(16)●12/15 リース作り、お話、紙芝居、ケーキでお茶(11)		
龍江	9	●4/21 お話の会(10)●6/27 下沢先生のお話の会(108)●7/14 作るお楽しみ会(50)●9/12 ブックトーク(9)●10/10 下沢先生のお話の会(65)●11/10 お話の会(15)●12/15 クリスマス会(47)●2/5 かるた会(26)●3/15 春のお楽しみ会(38)	368	10 文化祭お話の会及び特別開館 かるた会（公民館・育成会と共催）
竜丘	5	●5/2「子ども読書の日」：紙芝居、絵本読み聞かせ(17)●7/21「七夕まつり」：工作、絵本読み聞かせ(27)●11/10「文化祭」：紙芝居、絵本読み聞かせ、折紙(120)●12/8「クリスマス会」：工作、絵本、紙芝居(27)●2/1「カルタ会」(21)	212	12 文化祭開館 乳幼児学級 保育園来館 小1年生の図書館見学及び学級への貸出し 小学校参観日の開館
川路	6	●5/19「子ども読書の日」：大型紙芝居、お話、手作りおもちゃ遊び(11)●7/7「七夕お楽しみ会」：星のお話の読み聞かせ、紙芝居、ジャンケンカード遊び(20)●8/1,8/4七夕かざり（来た人たちで七夕の笹をかざる）●12/8「クリスマスお楽しみ会」：クリスマスのお話読み聞かせ、ペープサート、工作(38)●1/19カルタ会：カルタ、百人一首●3/22春のお楽しみ会：絵本読み聞かせ、紙芝居、紙コップけん玉作り(22)	130	8 乳幼児学級 カルタ会（公民館・青少協と共催）
三穂	5	●4/18 保育園児図書館探検(41)●4/21 お話の会(16)●8/5 夏祭り：カンカンアート他(47)●12/8 クリスマス会(69)●3/8 お楽しみ会：「読書を楽しむ会」の方たちの読み聞かせ等(21)	194	16 ふれあい夏祭り 乳幼児学級 小学校、保育園、診療所への団体貸出し 小学校への読み聞かせ



山 本	2	●4/21「子ども読書の日」：子供たちによるペープサート・パネルシアター、図書館担当者の絵本読み・ジャンボ紙芝居(50) ●12/1「クリスマス会」：子供によるハンドベル、絵話、歌、ありさんの歌とパネルシアター、参加者全員の歌(145)	195	5	文化祭開館 乳幼児学級 保育園お話の会（山法師の会とのつながり） トトロの会（第1・3水曜午前開館） クリスマス会（公民館・育成会・山法師の会共催）
伊賀良	5	●4/21, 22「子ども読書の日」お話し会：手あそび、絵本読み聞かせ、紙芝居(60) ●6/2 お楽しみ会：箏三絃・狂言語りによるお話会(80) ●9/8 お楽しみ会：あっちパパズによるお話会(125) ●11/10, 11 文化祭お話し会：絵本読み聞かせ、紙芝居(189) ●12/8 お楽しみ会：音楽にあわせて体を使ってあそぶ、絵本読み聞かせ(50)	504	5	文化祭開館 小学校の図書館訪問
上 村	5	●4/21 おはなしの会(17) ●7/14 たんざくづくり、ホットケーキを焼こう(17) ●11/17 折り紙で工作、大豆をつかったおやつづくり(18) ●1/12 おたのしみ会：かるた会、冬の遊び・冬の食べ物(18) ●3/1 おひな様づくり【折り紙】(18)	88	8	乳幼児学級
南信濃	5	●6/27 セタまつり(15) ●11/24, 25 リース作り、絵手紙(40) ●8/9～夏休み手芸教室(40) ●クリスマス会(60) ●3/27 マスコット作り(24)	179	7	

●お楽しみ会、行事など 参加人数 総計：のべ 3, 0 0 4人

## 【平成 20 年度 重点事業】

「飯田市立図書館サービス計画」に基づき、  
読書支援活動の推進と迅速で多様な資料提供により、地育力向上に寄与。

- ① 「よむとす in いいだ」事業の推進により、各種図書館サービスの充実と読書普及活動を進める。  
児童・青少年・障害者・高齢者・多文化などのサービス充実を推進する。
- ② 調査相談業務を更に充実させ、暮らしとビジネスに役立つ図書館を目指す。  
行政各部門とのネットワークの構築、参考図書及び新聞雑誌の充実・地域資料の収集・活用の方向を、地域住民の生活とビジネスを支援する。
- ③ 利便性の向上を図るため、中央図書館の夜間開館の定着化を促進する。  
中央図書館の毎週木曜日の開館時間を 10 時～20 時までに変更し、市民の図書館利用の促進を図る。
- ④ 家庭教育や子育て支援を進めるために、「はじめまして絵本」事業の充実を図る。  
家庭での読書推進のために、保健師・保育士・小中高等学校との連携を強め、家庭教育及び青少年の読書活動の支援を図る。
- ⑤ 16 分館の蔵書の充実・施設環境の整備を図る。  
各地域の特色を出し、地域に根ざした分館の運営を目指すため、図書充実・施設環境の整備を図る。
- ⑥ 多様かつ高度なニーズに対応するため、図書館ボランティア及び市民との協働により、市民のための図書館サービスを提供する。  
19 年度に策定した「図書館ボランティアガイドライン」により募集を行い、より市民参加を広げた図書館サービスの充実を進める。
- ⑦ 地域資料の整理保存を推進し、地域資源の資産化を図る。  
所蔵資料の整理と提供を歴史研究所及び美術博物館と連携して推進することにより、市民への周知とより広く地域文化の保存・研究に寄与する。

# 資料編

## 1. 沿革

### (1) 中央図書館

明治 34 年 飯田小学校内に飯田文庫設立

大正 4 年 11 月 10 日 町立飯田図書館となる

昭和 6 年 7 月 1 日 飯田連隊区司令部庁舎跡（現敷地）に移転

昭和 12 年 4 月 1 日 飯田町、上飯田町合併により市立図書館となる

昭和 31 年 9 月・昭和 36 年 3 月・昭和 39 年 3 月・昭和 59 年 12 月の町村合併により、飯田図書館を市立飯田図書館の本館、旧町村の公民館図書室を分館とし、分館は旧市内の 3 分館と合わせて 14 分館となる

昭和 54 年 10 月 28 日 全面改築のため閉館、改築期間中の 55 年 1 月 8 日から 56 年 3 月まで飯田文化会館にて仮開館を行う

昭和 56 年 5 月 15 日に新館落成、56 年 7 月 5 日に新館開館となる

平成 5 年 7 月 1 日 上郷町との合併により、飯田市立中央図書館と名称を変更。鼎分館と上郷町立図書館がそれぞれ、地域館となる。

平成 9 年 2 月 25 日 中央館、地域館はコンピューター化により本の貸出を行う

平成 13 年 11 月 22 日 「よむとす i n いだ」（はじめまして絵本）事業はじまる

平成 15 年 6 月 かこさとし作「だるまちゃんりんごんちゃん」出版

平成 16 年 7 月 22 日 コンピュータシステム更新、新システム稼働

平成 17 年 堀家所蔵古書等特殊コレクションと雑誌「伊那」論文検索を W e b 上に公開。祝日開館試行実施

平成 18 年 伊賀良学習交流センター竣工

平成 18 年度より中央図書館で祝日開館を本格実施。8 月 25 日ビジネス支援開始

平成 19 年 1 月 夜間開館試行

平成 19 年 3 月 10 日 市岡文書及び古書・飯田文書・村沢資料の目録を W e b 上に公開

### (2) 地域図書館

昭和 59 年 12 月 1 日 鼎町との合併により、鼎町立図書館が鼎分館となる

平成 5 年 7 月 1 日上郷町との合併により、上郷町立図書館と鼎分館がともに地域館となる

### (3) 分館

旧村部 11 分館は、明治・大正・昭和へと古い歴史をそれぞれの分館が有している戦後、公民館図書部から合併により分館となる

合併後、昭和 40 年代に旧市部の羽場・丸山に分館を設置する

昭和 59 年 12 月 1 日、鼎町が合併して飯田市立鼎分館となる

昭和 60 年東野分館開設、旧市部の分館は 3 館となる

平成 5 年 7 月 1 日上郷町との合併により、鼎分館は、上郷図書館と同列の地域館となる

平成 8 年 4 月 1 日から公民館図書委員制度を改め、分館奉仕係制とする

平成 17 年 10 月 上村・南信濃村合併により、上村分館・南信濃分館となる。この時点で分館は 16 館となる

平成 18 年 4 月 20 日 伊賀良学習交流センター竣工。同館内に伊賀良分館を移転、開設

## 2. 施 設

### (1) 中央図書館 (TEL 0265-22-0706・FAX 0265-22-0235)

- ・敷 地 飯田市追手町2丁目677番地3 面 積 1,625.47 m<sup>2</sup>
- ・建 物 鉄筋コンクリート3階建  
           建築面積 1,014.28 m<sup>2</sup>                    延床面積 2,507.63 m<sup>2</sup>

### (2) 地 域 館

#### 県図書館 (TEL 0265-23-9901・FAX 0265-23-9908)

- ・敷 地 飯田市鼎中平2246番地 面 積 1,117 m<sup>2</sup>
- ・建 物 木造平屋建 268.30 m<sup>2</sup>

#### 上郷図書館 (TEL 0265-52-2551・FAX 0265-52-2574)

- ・敷 地 飯田市上郷黒田442番地1 面 積 1,249.83 m<sup>2</sup>
- ・建 物 鉄筋コンクリート2階建  
           建築面積 581.89 m<sup>2</sup>                    延床面積 1,117.31 m<sup>2</sup>

### (3) 分 館

分 館 名	独 立 ・ 併 設	面積 (m <sup>2</sup> )
座 光 寺	座 光 寺 公 民 館 内	53.00
松 尾	松 尾 公 民 館 内	101.68
下 久 堅	下 久 堅 公 民 館 内	78.00
上 久 堅	上久堅農村環境改善センター内	36.45
千 代	千代基幹集落センター内	77.90
	毛呂窪公民館 (千栄分室)	
龍 江	龍 江 公 民 館 内	77.49
竜 丘	竜 丘 公 民 館 内	136.80
川 路	川 路 公 民 館 内	49.56
三 穂	三穂多目的研修センター内	63.18
山 本	山 本 公 民 館 内	90.72
伊 賀 良	伊賀良学習交流センター内	299.95
羽 場	羽 場 公 民 館 内	58.59
丸 山	丸 山 公 民 館 内	61.20
東 野	東 野 公 民 館 内	78.00
上 村	か み っ こ 交 流 館 内	162.75
南 信 濃	南信濃学習交流センター内	40.00
16分館・1分室		合計 1,465.27 m <sup>2</sup>

内お話の部屋 28 m<sup>2</sup>  
内書庫 7.2 m<sup>2</sup>

### (4) コンピュータシステム (平成16年7月22日 新システム導入)

- 新システム: NEC L i C S - R Ⅲ (パソコンサーバシステム)
- MARC : TRC MARC Uタイプ (図書館流通センター)

### 3. 職 員 (平成 20 年 4 月 1 日現在)

#### (1) 中央図書館

- ・正規職員 8 人 (うち司書・司書教諭資格者 6 人)
- ・臨時職員 7 人 (うち司書資格者 7 人)
- ・パート職員 3 人が交代勤務 (土・日雇用)

#### (2) 県図書館

- ・正規職員 2 人 (うち司書資格者 2 人)
- ・臨時職員 1 人
- ・パート職員 3 人が交代勤務 (土・日雇用)

#### (3) 上郷図書館

- ・正規職員 3 人 (うち司書資格者 3 人)
- ・臨時職員 2 人 (うち司書資格者 2 人)
- ・パート職員 1 人 (土・日雇用)

#### (4) 分館 (16 館)

- ・分館長 16 人
- ・分館主事 16 人
- ・分館係員
- パート職員 87 人が交代勤務 (主に水・土・日)

### 4. 図書館協議会委員 10 名 (男 6 人、女 4 人)

#### (1) 設置根拠

図書館法第 15 条・飯田市立図書館条例第五条の規定により図書館協議会を置く

#### (2) 任期：2 年

#### (3) 任務：図書館の運営に関し、図書館長の諮問に応ずるとともに、図書館の行なうサービス業務につき館長に意見を述べる。

#### (4) 開催回数：年 3 回

#### (5) 平成 19 年度の主な協議事項

- 第 1 回 6 月 28 日 夜間開館について
- 第 2 回 11 月 1 日 図書館ボランティアガイドラインについて
- 第 3 回 3 月 5 日 分館と地域との協働について報告  
分館視察 (伊賀良・竜丘・下久堅)

## 5. 利用案内 (20年4月～)

### (1) 中央図書館・地域館

- ① 開館時間 午前10時～午後6時  
 ※中央図書館は、木曜日(祝日を除く)のみ夜8時まで開館
- ② 休館日 毎週月曜日・毎月第4金曜日・年末年始(12/28～1/4)  
 ※祝日は県・上郷図書館のみ休館(中央は月曜以外の祝日は開館)
- ③ 館内閲覧 開館時間内は誰でも自由に閲覧できる
- ④ 館外貸出 飯田・下伊那地区に在住または通学、通勤している方  
 ※中央・地域館 1人10冊 分館 1人4冊 貸出期間 2週間

### (2) 分館

#### 【伊賀良分館】

火・水・木曜日：午後1時～5時  
 土曜日：午前10時～午後5時  
 日曜日：午後1時～5時

#### 【松尾・竜丘分館】

水曜日：午後1時～5時  
 土曜日：午前10時～午後5時  
 日曜日：午後1時～5時

#### 【三穂分館】

水曜日：午前9時30分～11時30分  
 午後3時～5時  
 土曜日：午前10時～午後5時

#### 【山本分館】

水曜日：午後1時～5時  
 ※第1・3のみ午前10～12時も開館  
 土曜日：午前9時～午後5時  
 日曜日：午後1時～5時

#### 【羽場・丸山・東野・座光寺・下久堅

#### 上久堅・千代・龍江・川路分館】

水曜日：午後1時～5時(川路は2時～・千代は2時30分～)  
 土曜日：午前10時～午後5時

#### 【上村分館】

月～金曜日：午後3時～5時  
 土曜日：月1回 午前10時～午後4時

#### 【南信濃分館】

月～金曜日：午後3時～5時  
 土曜日：午前10時～12時

## 6. 予 算

### (1) 当初予算

(単位：千円)

内 訳	平成20年度当初	平成19年度当初	比 較
飯田市予算総額	40,830,000	39,860,000	970,000
10款 教育費	4,357,652	4,112,112	245,540
5項 社会教育費	1,321,053	1,334,139	△ 13,086
1. 社会教育総務費	7,784	27,019	△ 19,235
2. 青少年健全育成費	2,994	3,756	△ 762
3. 文化財保護費	109,779	114,060	△ 4,281
4. 公民館費	336,390	348,233	△ 11,843
5. 図書館費	219,353	243,134	△ 23,781
6. 美術博物館費	278,601	271,555	7,046
7. 文化会館費	295,452	256,016	39,436
8. 歴史研究所費	70,700	70,366	334

## (2) 平成19年度決算額一覧

(款) 10 教育費

(項) 05 社会教育費

(目) 05 図書館費

(単位: 円)

細々目	細 節	中央	鼎	上 郷	分 館	計	18年度決算	前年度対比
図 書 購 入 費	消耗図書費	21,588,664	3,603,940	7,558,290	14,950,000	47,700,894	39,149,883	8,551,011
	備品図書費	600,000				600,000	896,244	△ 296,244
図 書 館 管 理 運 営 費	臨時職員賃金	19,114,572				19,114,572	19,779,760	△ 665,188
	消耗品費	3,105,813	199,955	329,920		3,635,688	3,082,938	552,750
	燃料費	201,002	56,345	63,829	113,101	434,277	760,578	△ 326,301
	印刷製本費	356,002				356,002	310,569	45,433
	光熱水費	4,711,978	405,827	1,330,531	290,243	6,738,579	6,570,353	168,226
	修繕費	546,059	35,500	308,372	163,800	1,053,731	1,242,294	△ 188,563
	通信運搬費	1,353,043	104,758	154,761	45,302	1,657,864	1,979,240	△ 321,376
	手数料	428,660				428,660	499,555	△ 70,895
	保険料	219,500				219,500	215,196	4,304
	委託料	6,802,462				6,802,462	6,834,130	△ 31,668
	使用料 及び賃借料	1,771,849	18,502	501,501	16,380	2,151,147	2,308,232	△ 157,085
	備品購入費	606,480			4,296,102	4,902,582	477,750	4,424,832
	負 担 金 (上郷駐車場)				228,000	228,000	334,500	△ 106,500
	公課費	17,600				17,600	26,400	△ 8,800
図 書 館 事 業 費	委員等報酬	77,050			300,800	377,850	401,300	△ 23,450
	賃 金	2,276,235	459,810	388,890	14,389,475	17,514,410	16,561,470	952,940
	報償費	361,000				361,000	479,000	△ 118,000
	旅 費	166,230				157,933	166,230	△ 8,297
	委 託 料 等 (マイクロフィルム・CD他)	2,277,922				2,842,822	529,935	2,312,887
	負担金 補助及び交付金	64,700				64,700	664,700	△ 600,000
コンピ ュ ー タ シ ス テ ム 運 営 事 業 費	賃 金	234,090				234,090	351,120	△ 117,030
	使用料 及び賃借料	7,396,956				7,396,956	7,396,956	0
はじめまして絵本事業費	779,839				853,339	898,637	△ 45,298	
ビジネス支援事業費	599,278				599,278	599,500	△ 222	
施設改修事業費	2,824,430			15,486,450		18,310,880	2,723,870	15,587,010
計	78,481,414	4,884,637	10,950,124			144,754,816	115,240,340	29,514,476

※ 上郷図書館冷暖房設備改修工事 14,595,000円  
 図書環境整備事業(合併特例交付金) 15,000,000円



## 7. 図書館資料

(1) 平成19年度中の蔵書増加冊数と年度末蔵書数

館名	羽場	丸山	東野	座光寺	松尾	下久堅	上久堅	千代	龍江	竜丘
受入冊数	544	503	582	430	858	498	439	519	423	810
うち子どもの本	237	253	279	514	319	213	319	257	226	307
除籍冊数	153	0	640	335	815	490	336	148	673	0
うち子どもの本	66	0	364	205	332	263	179	0	179	0
蔵書冊数	12,229	11,927	12,928	15,112	21,452	13,476	14,596	16,502	13,246	16,806
うち子どもの本	6,487	6,940	8,474	5,839	15,087	9,641	7,837	8,774	7,883	10,166

館名	川路	三穂	山本	伊賀良	上村	南信濃	県	上郷	中央	合計
受入冊数	480	484	575	3,114	970	1,383	3,461	5,967	15,797	37,837
うち子どもの本	278	292	331	1,502	597	805	889	1,844	2,265	11,727
除籍冊数	27	0	437	308	0	0	2,313	2,206	6,821	15,702
うち子どもの本	2	0	0	107	0	0	317	131	1,138	3,283
蔵書冊数	12,820	13,994	19,166	19,890	4,946	6,813	51,831	136,546	287,868	702,148
うち子どもの本	9,423	7,189	8,259	11,816	2,932	3,474	20,135	46,819	62,201	259,376

(2) マイクロフィルム

資料名	巻数	資料名	巻数
南信新聞	112巻	飯田町小史他	1巻
合同新聞	10巻	第1線他	1巻
南信州新聞	176巻	平沢文書	27巻
伊那公報	71巻	飯田市広報他	1巻
信濃大衆新聞	15巻	下伊那青年他	1巻
信濃時事新聞	20巻	信州青年他	1巻
信州日報	34巻	飯田通信	1巻
南信日報	23巻	竜丘時報	1巻
南信タイムズ	2巻	青年史資料 18 地区	71巻
飯田日日新聞他	1巻	青年運動資料 (金箱)	8巻
週刊下伊那	2巻	伊藤大八資料	11巻
飯田ニュース	3巻	上郷青年会資料	2巻
飯田毎日	4巻	上郷時報	4巻
飯田の新聞	8巻	信濃大衆新聞	3巻
信州音楽新聞他	1巻	その他新聞	5巻
南信時事	11巻	平成 18 年度末累計	636巻
信揚新聞	3巻	<b>飯田文書</b>	<b>13巻</b>
新信州日報	1巻	<b>信州日報 S46～S62</b>	<b>40巻</b>
南信毎日新聞	1巻	<b>平成 19 年度末累計</b>	<b>689巻</b>

(3) 視聴覚資料

	紙芝居	ビデオ	DVD	マイクロフィルム	C D	CD-ROM	カセット
中央	1,476	168	33	689	86	5	18
県	667	7	12	0	1	0	0
上郷	1,721	11	14	0	194	0	994
計	3,864	186	59	689	281	5	1012

(4) 障害者用資料

19年度録音図書製作数

	テープタイトル数	テープ本数	C Dタイトル数
中央	93冊	911本	38タイトル

19年度録音雑誌・新聞製作数

	テープタイトル数	テープ本数
中央	12	360
県	5	77
計	17	437

録音図書蔵書数 平成20年3月31日現在

	タイトル数	テープ本数	CD枚数
中央	3,047	23,081	387

(5) 受入新聞および雑誌等逐次刊行物 \*詳細は図書館ホームページ参照

	新聞継続受入数	雑誌継続受入数
中央	21紙	164誌
県	6紙	64誌
上郷	9紙	72誌
計	36紙(21種)	300誌(206種)

(6) 特殊コレクション

古文書・文庫・特殊資料

堀家所蔵古書	1,330点(7,882冊)	村沢文庫	1,043点
市岡家所蔵古書	178点	河竹文庫	71冊
〃 文書	1,004点	平沢文書	3,800点(歴研)
〃 標本	6点	飯田文庫	243点
〃 軸物	6点	竹村浪の人文庫	641冊
日夏耿之介文庫	9,940冊	古島文庫	757冊
日下部文庫	2,207冊	宮沢文庫	1,283冊

※平沢文書については歴史研究所に移管 マイクロフィルムのみ保管

南信新聞・信州合同新聞(明治35.1.1～昭和17.4.30)・信濃時事・信濃大衆新聞・森本資料・

伊藤大八関係資料・平沢文庫・小林文庫・正木文庫・横田文子資料・下伊那青年運動史関係資料・木下農業関係資料・筒井文庫・木地師資料・富岡鉄斎資料・「飯田市立中央図書館漢籍目録」資料など

◎飯田市立図書館の特殊コレクション解説

1. 堀家所蔵古書

明治34年、飯田文庫が飯田藩主堀氏所蔵の和漢書を購入し、飯田図書館の基礎がつけられた。儒教、国史、中国史等がある。その後飯田図書館で収集した貴重資料、太宰春台の著書等も含まれている。和書については国書総目録(岩波書店刊)に掲載されているため、遠方からの利用者が多い。

## 2. 市岡家所蔵古書

昭和 25 年、三重県津市 市岡勝太郎氏より飯田関係文書を委託され保管する。江戸時代の伊那谷三代官の一人であった市岡氏は、製糸、元結業の創始者であり、千村役所に勤めた。久々里旅日記や「雲彩寺所蔵古物之図」（写真のみ）等、博物関係の原資料がある。

## 3. 村沢文庫

飯田市中央通り村沢武夫氏が、昭和 50 年代から亡くなるまで寄贈し続けた郷土資料類である。「伊那歌道史」の原資料となった歌人の短冊や、飯田藩の資料は貴重である

## 4. 平沢文書(平成 15 年 7 月飯田市美術博物館へ移管 平成 16 年 3 月県宝に指定後歴史研究所へ移管)

飯田市下久堅北原の庄屋平沢家に所蔵されていた近世文書である。昭和 43 年 10 月平沢清人氏から寄贈された。太閤朱印検地帳等地方文書として全国的にも、系統づけられている文書として貴重である。

## 5. 飯田文書

飯田町、上飯田村（上飯田村の地図）の近世文書。元和～慶応までの文書で「宿継要書留」等が含まれている。

## 6. 森本資料

飯田市松尾新井の森本信也氏から昭和 51 年に寄贈された資料。大正、昭和にかけて国民精神作興会の下伊那支部の事務局をしていた森本州平氏が持っていた全国及び伊那谷の政治活動資料で、伊那谷の近代史をひもとく貴重な資料である。

## 7. 日夏文庫

飯田市名誉市民 日夏耿之介氏の所蔵されていた図書。日夏氏没後、昭和 56 年に図書館に移管された。洋書、和漢籍・雑誌・詩を中心に文学のものが多く。

## 8. 伊藤大八関係資料

飯田市伊賀良上殿岡出身の伊藤大八に送られた明治時代の政治家の手紙類。伊藤大八は、第 1 回衆議院選挙に自由党に属して当選。党の幹部として活躍した。中江兆民、原 敬等の直筆の手紙がある。

## 9. 青年運動史関係資料

昭和 34 年「下伊那青年運動史」が発行され、その原資料となった各青年団の会報等が発行と同時に寄贈された。

## 10. 鉄斎資料

飯田鉄斎愛好会から平成 2 年に寄贈された資料。図書、書、画、拓本がある。

## 11. 宮沢文庫

飯田へ大学を設立したいという希望を抱いていた、生田村出身の宮沢芳重さんが送り続けてきた図書、雑誌、哲学・数学・天文の図書。

## 12. 竹村浪の人文庫

講師竹村浪の人が使っていた図書類と講談の台本（生原稿）。

## 13. 木下農業関係資料

飯田市高羽町木下誠氏から昭和 57 年に寄贈された農業関係資料。農業に関する県内で発行された農業雑誌、特に園芸に関するものが多い。

## 14. 日下部文庫（上郷）

郷土史家日下部新一氏が所蔵していた図書と資料で、遺族から寄贈された。資料は主として著作活動のために収集したものと思われ、スクラップ帳・生原稿を含む。生前寄贈された郷土雑誌も多数。

## 8. 平成19年度貸出状況

### (1) 館外貸出館別利用状況

(単位:人・冊)

	羽場	丸山	東野	座光寺	松尾	下久堅	上久堅	千代	龍江	竜丘	川路	三穂	山本	伊賀良	上村	南信濃	分館計	中央	県	上郷	合計
子ども	275	178	127	72	130	261	78	89	104	446	10	126	259	202	7	82	2,446	465	187	190	3,288
大人	191	97	79	25	89	194	123	62	90	243	16	71	102	143	13	53	1,591	1,697	94	247	3,629
計	466	275	206	97	219	455	201	151	194	689	26	197	361	345	20	135	4,037	(団 体) 20	(団 体) 4	(団 体) 12	36
子ども	3,945	1,609	1,738	1,551	3,848	3,679	1,559	1,345	1,017	4,573	1,014	3,230	2,313	7,635	156	1,207	40,419	16,076	8,914	8,636	74,045
大人	2,868	1,123	1,264	1,010	1,832	1,645	626	743	1,174	2,960	847	871	871	3,421	284	614	22,153	67,070	15,559	22,732	127,514
計	6,813	2,732	3,002	2,561	5,680	5,324	2,185	2,088	2,191	7,533	1,861	4,101	3,184	11,056	440	1,821	62,572	(団 体) 2,919	(団 体) 891	(団 体) 1,192	5,002
子ども	10,825	4,882	5,878	4,517	13,002	11,349	4,908	4,617	5,152	19,791	4,285	7,921	8,614	28,247	347	3,653	137,988	116,706	42,756	37,859	335,309
大人	6,752	3,319	3,932	2,582	5,907	4,423	1,683	2,002	3,699	11,692	2,660	2,763	2,897	12,173	813	1,710	69,007	275,982	66,986	92,343	504,318
計	17,577	8,201	9,810	7,099	18,909	15,772	6,591	6,619	8,851	31,483	6,945	10,684	11,511	40,420	1,160	5,363	206,995	(団 体) 13,445	(団 体) 6,743	(団 体) 10,155	30,343
																		406,133	116,485	140,357	869,970

## (2)貸出年度別統計

(単位 冊)

	平成9年度	平成10年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
中央	265,236	313,230	336,826	349,536	369,264	380,445	395,003	394,057	403,171	406,133
県	68,860	92,998	98,008	93,912	96,848	98,510	102,734	109,616	112,260	116,485
上郷	94,329	123,879	125,626	131,737	142,238	142,602	133,493	136,872	143,778	140,357
羽場	12,619	13,059	13,495	13,150	15,228	19,792	20,699	18,154	16,714	17,577
丸山	7,306	7,373	6,608	6,239	7,151	6,809	7,326	8,480	8,761	8,201
東野	8,394	8,138	9,536	12,119	11,434	10,427	9,551	10,065	10,343	9,810
座光寺	5,175	6,967	6,855	7,791	7,956	8,921	8,425	7,886	7,884	7,099
松尾	23,793	25,862	20,855	19,276	23,168	23,397	22,795	20,422	19,291	18,909
下久堅	9,087	8,850	9,585	11,403	14,561	14,998	16,050	13,531	13,766	15,772
上久堅	2,959	2,991	3,515	2,452	2,786	2,473	4,381	3,557	6,526	6,591
千代	4,279	3,707	3,921	3,345	4,059	3,316	3,318	4,847	7,728	6,619
龍江	4,687	5,084	6,517	6,322	11,273	11,800	11,013	11,397	10,449	8,851
竜丘	7,091	7,685	10,269	28,394	29,091	30,362	31,511	30,223	29,428	31,483
川路	5,132	5,373	5,908	5,919	5,533	7,017	7,270	6,596	7,487	6,945
三穂	6,477	6,992	5,130	6,405	8,659	8,965	8,831	9,755	10,485	10,684
山本	9,332	10,464	10,191	11,498	13,992	12,432	9,518	9,403	11,051	11,511
伊賀良	20,043	22,478	25,788	22,374	24,136	23,269	23,478	24,074	37,884	40,420
上村									971	1,160
南信濃									2,188	5,363
計	554,799	665,130	698,633	731,872	787,377	805,535	815,396	818,935	860,165	869,970

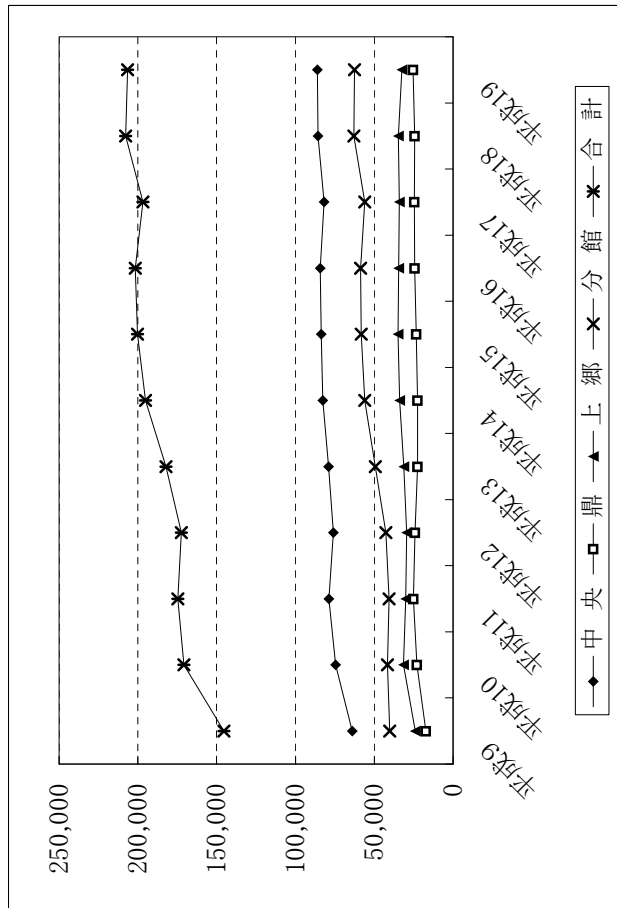
飯田市立図書館利用者（貸出者）数

	平成9	平成10	平成11	平成12	平成13	平成14	平成15	平成16	平成17	平成18	平成19
中央	63,888	74,532	78,827	76,021	78,917	82,675	83,671	84,223	81,942	85,787	86,065
県	17,260	22,975	25,204	24,077	22,561	22,594	23,320	24,361	24,639	24,462	25,364
上郷	24,052	31,550	30,039	29,520	31,356	33,942	34,935	34,425	34,108	34,684	32,560
分館	40,192	41,724	40,656	42,728	49,419	55,975	58,387	58,637	56,096	62,908	62,572
合計	145,392	170,781	174,726	172,346	182,253	195,186	200,313	201,646	196,785	207,841	206,561

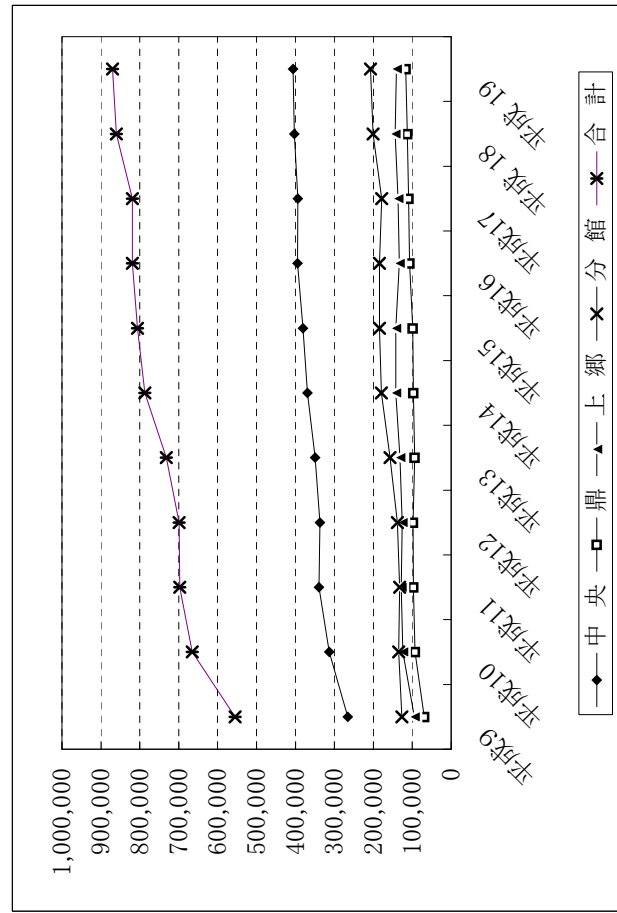
飯田市立図書館貸出冊数

	平成9	平成10	平成11	平成12	平成13	平成14	平成15	平成16	平成17	平成18	平成19
中央	265,236	313,230	339,391	336,826	349,536	369,264	380,445	395,003	394,057	403,171	406,133
県	68,860	92,998	96,723	98,008	93,912	96,848	98,510	106,791	109,616	112,260	116,485
上郷	94,329	123,879	128,304	125,626	131,737	142,238	142,602	133,493	136,872	143,778	140,357
分館	126,374	135,023	132,561	138,173	156,687	179,027	183,978	184,166	178,390	200,956	206,995
合計	554,799	665,130	696,979	698,633	731,872	787,377	805,535	819,453	818,935	860,165	869,970

利用者数の推移



貸出冊数の推移



(3) 年度別障害者用資料利用状況

①カセット・CD貸出タイトル数

	17年度	18年度	19年度
中央	4,689	4,093	4,052
県	338	371	393

②相互貸借件数(タイトル数)

	16年度	17年度	18年度	19年度
中央	418	469	357	247

(4) 平成19年度 利用が多かった本ベスト5

	一般書	郷土資料	児童書	絵本
1	『名もなき毒』 宮部 みゆき／著	『飯田城ガイドブック』 飯田市美術博物館／編著	『ミッケ!』シリーズ ウォルター・ウィック／著	『がたんごとんがたん ごとん』 安西 水丸／作
2	『長野殺人事件』 内田 康夫／著	『飯田市の70年』 伊那史学会／編	『かいけつゾロリ』シリーズ 原 ゆたか／著	『くだもの』 平山 和子／作
3	『東京タワー』 リリー・フランキー／ 著	『みるよむまなぶ飯田・ 下伊那の歴史』 飯田市歴史研究所／編	『番ねずみのヤカちゃん』 リチャード・ウィルバー／作	『ころころころ』 元永 定正／作
4	『鈍感力』 渡辺 淳一／著	『竹村浪の人講談集』 飯田市立中央図書館／編	『エルマーのぼうけん』 ルース・スタイルス・ガネット／作	『しろくまちゃんのほ っとけーき』 わかやま けん／絵
5	『容疑者Xの献身』 東野圭吾／著	『信州飯田ふるさと講談 14話』 牧内 雪彦／著	『たんたのたんけん』 中川 李枝子／著	『くっついた』 三浦 太郎／作



(5) 利用統計数値 (サービス指針)

基礎数値 (平成 20 年 3 月末日現在)

A:人口	106,543	G:図書購入費	48,300,894	M:登録者数	34,731
B:蔵書冊数	702,148	H:図書館費	144,754,816	N:職員数	22
C:受入冊数	37,837	I:利用者数	206,561	O:司書有資格者数	20
D:購入冊数	33,549	J:開架図書冊数	501,254	P:複写サービス	25,736
E:個人貸出冊数	839,630	K:調査相談数	5,845	Q:3館総貸出数	657,126
F:除籍冊数	15,702	L:予約件数	28,130	R:全館総貸出数	864,121

開館日数 (中央館 291 日 鼎館 286 日 上郷館 285 日)

項目		19 年度	18 年度	18 年度全国平均
市民一人あたり蔵書冊数	B/A	6.4 冊	6.3 冊	3.2 冊
〃 受入冊数	C/A	0.4 冊	0.3 冊	0.1 冊
〃 貸出冊数	E/A	7.9 冊	7.7 冊	5.4 冊
〃 図書購入費	G/A	453 円	378 円	250 円
利用者一人 1 回あたりの貸出冊数	E/I	4.0 冊	3.9 冊	
職員一人あたりの貸出冊数	Q/N	29,869 冊	29,964 冊	
蔵書回転率	R/B	123.0%	126.6%	
開架率	J/B	71.3%	71.1%	
利用者登録率	M/A	32.6%	30.2%	
司書率	O/N	90.9%	90.9%	

◆サービス効果

平成 19 年度購入図書平均単価×市民一人あたり貸出冊数－市民一人あたり図書館費

$$G/D \times E/A - H/A = \text{サービス効果}$$

$$1,440 \text{ 円} \times 7.9 \text{ 冊} - 1,359 \text{ 円} = 10,017 \text{ 円}$$

◆年間相互貸借件数

借受図書 738 冊 (中央 540 冊 鼎 102 冊 上郷 96 冊)

貸出図書 948 冊 (中央 700 冊 鼎 15 冊 上郷 233 冊)

◆予約件数 28,130 件 (中央 16,376 件 鼎 6,723 件 上郷 5,031 件)

◆調査相談件数 5,845 件 (中央 3,850 件 鼎 796 件 上郷 1,194 件)

◆複写サービス 25,736 枚 (中央 20,912 枚 鼎 379 枚 上郷 4,445 枚)

◆外国語図書貸出冊数 528 冊 (中央 491 冊 鼎 12 冊 上郷 25 冊)